

## 2021年度宮城学院女子大学入学者選抜方法について（第2報）

宮城学院女子大学

## 1 入試区分の名称変更について

各入試区分について、2021年度入試より以下のとおり名称を変更します。

変更前	変更後
アドミッションズオフィス（AO）入試	総合型選抜
推薦入試（指定校・公募制）	学校推薦型選抜（指定校・公募制）
一般入試	一般選抜
大学入試センター試験利用入試	大学入学共通テスト利用選抜

## 2 学力の3要素を評価する選抜方法について

全ての選抜方式において、従来までの試験項目に加え、高校在学中における「学力の3要素」<sup>※1</sup>を評価するため、調査書の「全体の学習成績の状況」を評価し合否判定に活用します。

総合型選抜および学校推薦型選抜においては、新たに本学が定める様式として志願者本人が記載する資料<sup>※2</sup>の提出を出願要件とします。

なお、一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜においては、志願理由書または自己推薦書の提出を出願要件に加えますが、合否判定には使用しません。

## 3 大学入学共通テストの利用について

大学入学共通テスト利用選抜では、従来までの大学入試センター試験利用入試と同じ指定科目に加え、「外国語（英語）」では、リーディングとリスニングを合わせた成績を使用します。

なお、「国語」および「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」で実施される記述式問題の取り扱いと配点は以下のとおりです。

## &lt; 「国語」の記述式問題の配点について &gt;

- ・日本文学科の場合 近代以降の文章（100点満点）および古文（50点満点）の得点をそれぞれ80点満点と40点満点に換算し、記述式問題の得点を最大30点（「国語」の総点の20%）とします。
- ・日本文学科以外の場合 近代以降の文章（100点満点）の得点を80点満点に換算し、記述式問題の得点を最大20点（「国語」の総点の20%）とします。

## &lt; 「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」の記述式問題の配点について &gt;

- ・記述式問題の得点を合わせて100点満点とします。

## &lt; 「外国語（英語）」 &gt;

- ・これまでは筆記の成績のみを利用していましたが、2021年度入試より、リーディングに加えてリスニングの成績も利用することとします。

## 4 英語外部試験の取り扱いおよび大学入試英語成績提供システムの利用について

英語外部試験の対象とする英語資格・検定試験は、大学入試センターが運営する「大学入試英語成績提供システム」に含まれているものを指し、各入試区分において以下のとおり利用します。

### <総合型選抜>

- ・英文学科においては、CEFR A2以上のスコアを提出すること（大学入試英語成績提供システム受験期間 A<sup>※3</sup>）を出願の要件としますが、提出されたスコアは合否の判定には利用しません。
- ・英文学科以外につきましては、英語外部試験もしくは大学入試英語成績提供システム（受験期間 A<sup>※3</sup>）を利用したスコアの提出を出願要件とはしませんが、CEFR A2以上のスコアを提出した場合、合否の判定には利用せず、活動を評価する参考資料として活用します。

### <学校推薦型選抜（指定校・公募制）>

- ・英文学科においては、CEFR A2以上のスコアを提出すること（大学入試英語成績提供システム受験期間 A・B<sup>※3</sup>）を出願の要件としますが、提出されたスコアは合否の判定には利用しません。
- ・英文学科以外につきましては、英語外部試験もしくは大学入試英語成績提供システム（受験期間 A・B<sup>※3</sup>）を利用したスコアの提出を出願要件とはしませんが、CEFR A2以上のスコアを提出した場合、合否の判定には利用せず、活動を評価する参考資料として活用します。

### <一般選抜>

- ・全学部全学科（専攻）において、大学入試英語成績提供システムを利用することとし、同システム（受験期間 A・B・C<sup>※3</sup>）から提供されるスコアを本学独自の換算表<sup>※4</sup>に基づき点数化したものと本学の独自試験「外国語（英語）」の点数のうち、高い方の点数を採用しますが、本学の独自試験「外国語（英語）」を受験しなかった場合は失格となります。

### <大学入学共通テスト利用選抜>

- ・全学部全学科（専攻）において、大学入試英語成績提供システムを利用することとし、同システム（受験期間 A・B・C<sup>※3</sup>）から提供されるスコアを本学独自の換算表<sup>※4</sup>に基づき点数化したものと大学入学共通テスト「外国語（英語）」の点数のうち、高い方の点数を採用しますが、大学入学共通テスト「外国語（英語）」を受験しなかった場合は失格となります。

なお、「大学入試英語成績提供システム」から提供される成績の利用方法については、最大2回のスコアのうち、良い方の成績を利用します。

## 5 その他の主な変更点について

- ・2021年度より、総合型選抜の対象となる学科に食品栄養学科を加えることとします。
- ・総合型選抜および学校推薦型選抜（指定校・公募制）では、全学部全学科（専攻）において、日本語の総合的な能力を評価することを目的として、日本語検定3級以上を取得している場合、合否の判定には利用しませんが、活動を評価する参考資料として活用します。
- ・上記以外の変更点については、決まり次第お知らせします。

上記全ての項目について、2022年度入試においては内容が変更となる可能性があります。

以 上

- 
- ※1 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」
  - ※2 志願者本人が記載する資料とは、「志願理由書」「活動報告書」「学修計画書」など本学が定めた様式を指します。  
「eポートフォリオ」については、2021年度入試においては利用しません。
  - ※3 受験期間 A とは、2020 年 4 月～7 月，受験期間 B とは、2020 年 7 月～9 月，受験期間 C とは、2020 年 8 月～12 月までの期間をそれぞれ指します。
  - ※4 本学独自の換算表につきましては、12 月末を目途に公表する予定です